

2022年度主任介護支援専門員更新研修カリキュラム
小牧会場

月日	区分	時間	時間数	研修テーマタイトル	講師（敬称略）
令和5年 1月17日 (火)	講義	10:00～ 16:30	5	「介護保険制度及び介護保険最新の動向 や地域包括ケアシステムの動向」 「主任介護支援専門員としての実践の振 り返りと指導及び支援の実践1・2」	特定非営利法人 日本地域福祉研究所 理事 主任研究員 國光登志子 有識者等
		16:30～ 16:50	0.5	今後のカリキュラムと演習の説明等	一般社団法人愛知県居宅介護 支援事業者連絡協議会 常任理事 磯村直美
		16:50～ 17:10	0.5	オリエンテーション等	主任介護支援専門員他
1月26日 (木)	講義 演習	10:00～ 17:10	6	「入退院時等における医療との連携に関 する事例」	医療職及び主任介護支援専門員他
2月3日 (金)	講義 演習	10:00～ 17:10	6	「リハビリテーション及び福祉用具の活 用に関する事例」	医療職及び主任介護支援専門員他
2月9日 (木)	講義 演習	10:00～ 17:10	6	「認知症に関する事例」	医療職及び主任介護支援専門員他
2月24日 (金)	講義 演習	10:00～ 17:10	6	「家族への支援の視点が必要な事例」	主任介護支援専門員他
3月3日 (金)	講義 演習	10:00～ 17:10	6	「社会資源の活用に向けた関係機関との 連携に関する事例」	主任介護支援専門員他
3月9日 (木)	講義 演習	10:00～ 17:10	6	「看取り等における看護サービスの活用 に関する事例」	医療職及び主任介護支援専門員他
3月17日 (金)	講義 演習	10:00～ 17:10	6	「状態に応じた多様なサービス(地域密 着型サービス、施設サービス等)の活用 に関する事例」	主任介護支援専門員他

※講義・演習の研修内容については、順番が変更になる場合がありますのでご承知おきください。
2日目～8日目は研修前後に各10分程度のオリエンテーションがあります。

(別添)

主任介護支援専門員更新研修提出事例の7類型について

注) キーワードはあくまでも参考であり、記載内容だけに限定されるものではありません。

類型	課目名	キーワード例
A	リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例	心身機能の回復・改善、活動制限・参加制約へのアプローチ、福祉用具・住宅改修の活用、その人らしさの尊重、外出支援、高齢者の外出先の開発、外出時の休息やトイレについて、機能強化ロボットの使用 等
B	看取り等における看護サービスの活用に関する事例	痛みの改善の取組、生活機能低下における対応、死の受容に関する事、緩和療法、葬儀に関する相談対応、遺品に関する相談対応、生きがいの実現、看取り期における看護サービス利用について 等
C	認知症に関する事例	初期診断に関する対応、地域ネットワーク構築、認知症の理解、環境変化における対応、行動心理症状への対応、認知症初期集中支援チームの活用 等
D	入退院時における医療との連携に関する事例	医療チームへの伝達・介護チームへの伝達・説明責任・難病の取組・医療の活用・入院における介護負担に関する事・入退所におけるコンプライアンスに関する事・高齢者に多い入院を伴う疾患・感染症 等
E	家族への支援の視点が必要な事例	家族に疾患がある場合の対応・利用者と家族の受け止め方が違う場合の対応・家族が本人の生活機能に強く影響する場合の対応・家族間の関係性を対応・育児と介護のダブルケアを対応 等
F	社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例	地域支援、社会資源の特徴と対応、社会資源との連携、地域特性と社会資源の関係、生活保護制度、成年後見制度利用、虐待事例、生活困窮事例 等
G	状態に応じた多様なサービス（地域密着サービスや施設サービス等）の活用に関する事例	利用者の主体的な選択に関する対応や説明と同意に関する事、施設サービスの対応、地域密着サービスの対応、定期巡回随時対応型訪問介護看護、（看護）小規模多機能型居宅介護活用、施設の活用に関する事例 等